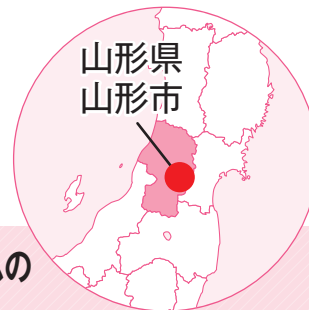


贈呈
理由

山形県で初のZEB認定を受け、ヒートポンプ空調・給湯・床暖房システムの導入による大幅な省エネルギー・環境負荷低減を実現



あかねヶ丘 YONEKIプレミアム

スタッフにも利用者にも プレミアムな環境を提供

株式会社よねきは、山形で始めた薬屋がルーツであり、薬屋時代から数えると40年以上も地元山形の健康をサポートしてきた。2019年4月にオープンした「あかねヶ丘 YONEKIプレミアム」は、寒暖差が大きく、省エネルギー化が難しい気候である山形市内に立地し、同社が3番目に展開した介護施設である。

従来の介護の概念を覆し、スタッフにも利用者にもプレミアムな環境を提供することをコンセプトとしており、サー



エントランス

ビス付き高齢者向け住宅、看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護に加え、企業主導型保育所を併設している。

ZEB基準を山形県内で 初めて認証取得した施設

オール電化を採用し、施設内の温度管理を一括管理としたことで、同施設を利用する高齢者や乳幼児が安全・安心・快適に過ごせる環境づくりが可能となり、質の高いサービスを提供している。同施設は、先進的な建築設計による高効率な設備システムの導入などにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロにすることを目指した建築物「ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)」基準を山形県内で初めて認証取得した施設である。

設備面では、温室効果ガス排出の削減とランニングコストを低減するため、空調には電気式ヒートポンプ(個別分散)、給湯には業務用エコキュート、床暖房用にはヒートポンプ式温水床暖房を



業務用エコキュート



空冷ヒートポンプ



個別分散



ヒートポンプ給湯



床暖房

採用した。加えて、厨房設備を電化にすることにより衛生的で快適な作業環境を実現することができた。また、太陽光発電設備を効果的に設置し、一次エネルギーの年間消費量の56%削減を見込んでいる。

同施設は、今後もBEMSによるエネルギーの見える化機能を活用し、スタッフの省エネルギー意識向上を図るとともに、利用者や家族の思いに寄り添いながらプレミアムなサービスを提供していく。

あかねヶ丘 YONEKIプレミアム

所在地: 山形県山形市あかねヶ丘2-1-4
建築設計: (株)福蔵
建築施工: 小野建設(株)
設備設計: (株)福蔵
延床積: 2,208㎡
竣工: 2019年新設
URL: <http://yonekiya.com/>

■ 設備概要

ヒートポンプ式温水床暖房
4kW×1台、7kW×1台[三菱電機]
業務用エコキュート
7kW×18台[三菱電機]
貯湯槽8.23㎡
空冷ヒートポンプ(パッケージ)
77台、能力計429.4 kW[三菱電機]

